

がん化学療法レジメン登録票

新規レジメン登録の際にはプロトコールの提出が必須です
プロトコールがない場合は参考文献を提出してください

レジメン名	CDDP + PTX (Consolidation therapy : Weeks 8、9)(原法)
診療科名	腫瘍内科
診療科責任者名	大山 優
適応がん種	膀胱癌
保険適応外の使用	□有 ■無

がん治療ワーキンググループ使用欄	
登録番号	Ur-043
登録日・更新日	2020年2月25日
削除日	
出典	RTOG 0233 protocol
入力者	田中 慎

投与順に記入(抗がん剤のみ)

	薬剤名:一般名 (薬剤名:商品名) 希釈液	規格	投与量算出式	投与経路	投与時間	施行日
No.1	パクリタキセル注射液 (パクリタキセル注射液)	30mg、100mg、150mg	50mg/m ²	□IV ■DIV □CVポート □側管 □その他()	3時間	day1、8
	生理食塩液	500mL				
No.2	シスプラチニン注射液 (シスプラチニン注)	10mg、50mg	15mg/m ²	□IV ■DIV □CVポート □側管 □その他()	2時間	day1、2、8、9
	生理食塩液	500mL				

1コースの期間	14日間
投与間隔の短縮規定	□短縮可能() 日) · ■短縮不可能
計算後の投与量上限値	110%
計算後の投与量下限値	50%

減量・中止基準	<p>【開始基準】 PS ≤ 1、Hb ≥ 10 g/dL、WBC ≥ 4,000 /mm³、ANC ≥ 1800 /mm³、plt ≥ 10万 /mm³、 SCr < 1.5 mg/dL、T-bil < 2.0 mg/dL、CCr ≥ 60 mL/min</p> <p>【中止・延期基準】 WBC < 2,000 /mm³、ANC < 1,000 /mm³、Hb < 8.0 g/dL、Plt < 5万 /mm³、T-Bil > 2.0 mg/dL、 AST > 100 IU/L、ALT > 100 IU/L、BUN > 40 mg/dL、SCr > 1.5 mg/dL 上記以外でGrade3(CTCAEv5.0)以上の有害事象発現時</p>
前投薬	5-HT3拮抗薬 + デキサメタゾン + H1ブロッカー + H2ブロッカー
その他の注意事項	<ul style="list-style-type: none"> シスプラチニンのハイドレーションは当院の標準化に従う。 (ただしパクリタキセル → シスプラチニンの順に投与すること) <p>※投与時間・減量・中止基準に関しては他のレジメンに準ずる。</p> <p>※場合によってはハイドレーションの短縮も可とする。</p>

記入者	田中 慎
確認者	池 成基